

工事写真報告書

工事番号 平成 29 年度

工事名 ○様邸

工事箇所 外壁・その他 塗装工事

工事住所 北九州市 若松区 山ノ堂町

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

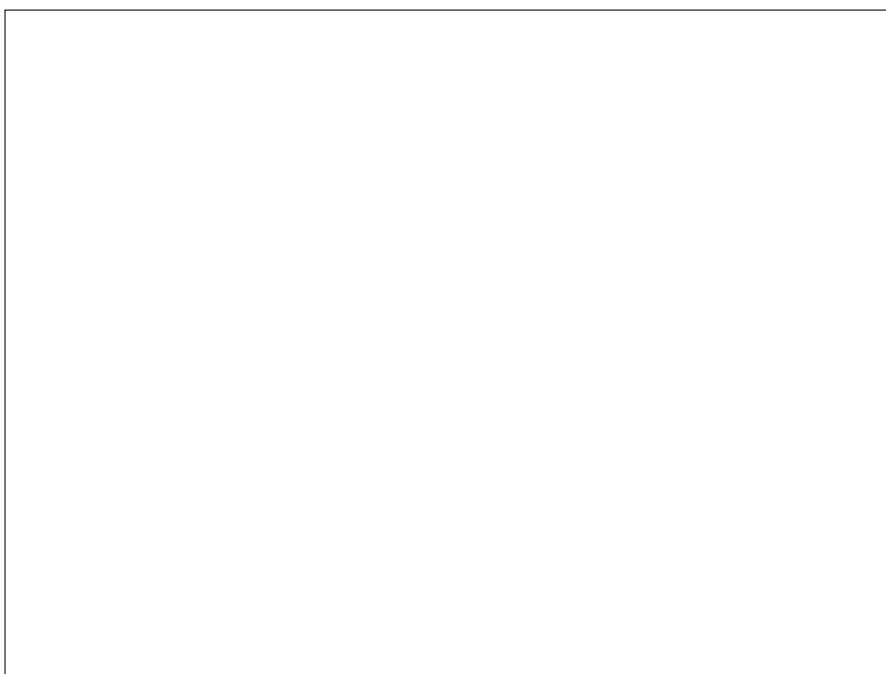
工事施工者 ベストホーム株式会社



外觀



外觀

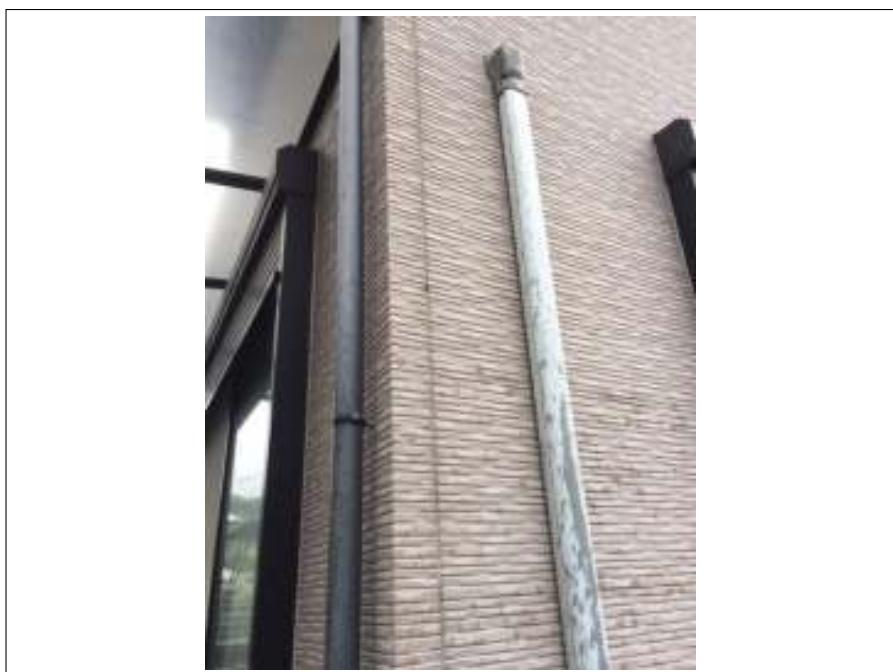




破風板

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。



樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



換気フード

同上

※ 鉄・スチール素材の場合は鉄部と同じ仕様をしていきます。



軒天

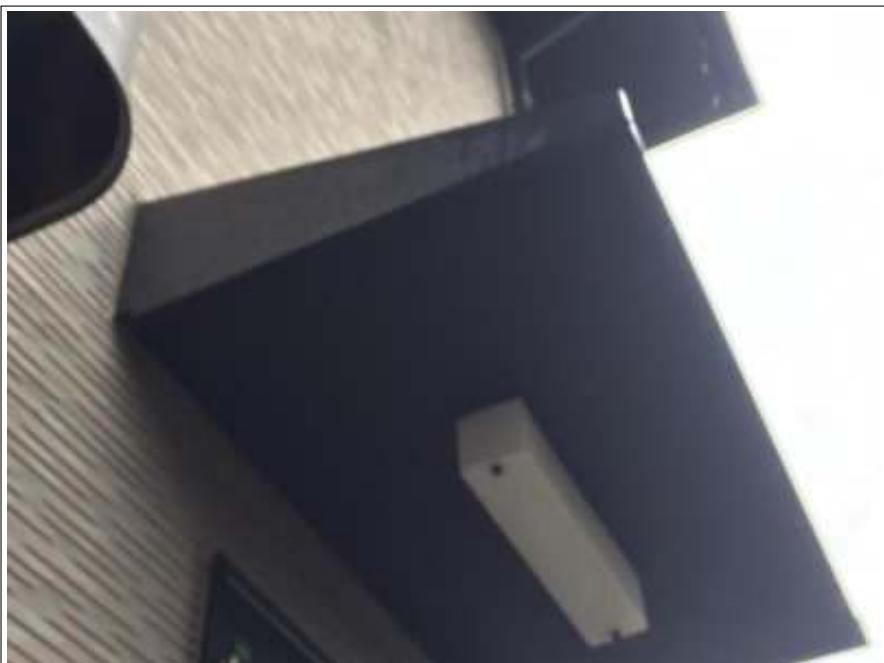
経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



屋根 水切り

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



小庇

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



シャッター

同上



土台水切り

同上



ポスト

同上



基礎 クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シリソグ等で補修をおこないます。



外壁

この部分は単色塗の塗装をしていきます。



外壁

同上



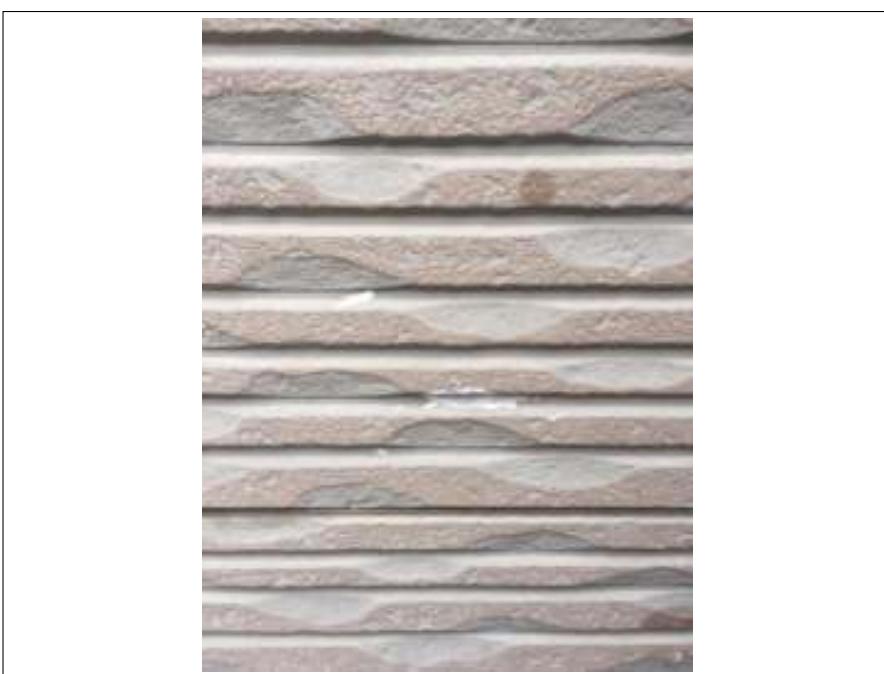
外壁

同上



外壁

同上



外壁 意匠性部

現状の外壁が意匠性の為、

クリヤー仕様

通常の単色仕様

の御提案をさせて頂きます。



外壁 反り

外壁表面が水を吸って乾いて繰り返して、反りが発生しています。この部分はビス打ちをすると割れる可能性がありますので、これ以上反らないように早めの補修・塗装をお勧め致します。



ボードシーリング部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながります。

※クリヤー施工の場合はシーリング材の上に塗装をするとひび割れや剥離など不具合が生じますので、全面シーリング後打ちをおこないます。



サッシ廻りシーリング部

クリヤー施工の場合、この部分は打替えをおこなうとサッシや外壁へのダメージや雨漏れの可能性がでてきますので、後打ちによるシーリング打増しをおこないます。

※現状雨漏れしている状態であれば打替えが必要です。



シーリング 外壁谷部

こちらも打ち増しをおこないます。



シーリング劣化部

現状シーリングが無い部分がありま
す。

構造上問題がなければ、シーリング
を打っていきます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号: 13100230

